

研修会報告

平成 27 年 11 月 23 日

文責：生理検査部門 三木 俊

研修会テーマ「腹部超音波研修会 肝腫瘍編」

開催日時 平成 27 年 11 月 23 日（月）11：45～14：30

会場 みやぎ県南中核病院 2階 講堂

「超音波診断装置の新技术紹介」日立アロカメディカル株式会社

講演 座長 みやぎ県南中核病院 検査診療部検査科 大橋 泰弘

「肝腫瘍は B モードとカラードプラでどこまで診断できるのか」

北海道大学病院 検査・輸血部/超音波センター 副臨床検査技師長/副部長 西田 睦先生

症例検討会「肝腫瘍」

座長&コメンテーター 東北労災病院 超音波診断室 山下 安夫先生

症例提示① 石巻赤十字病院 深澤 昌子先生

症例提示② 大崎市民病院 山本 修平先生

症例提示③ 仙台厚生病院 石田 啓介先生

症例提示④ 仙台市立病院 佐藤 貴光先生

症例提示⑤ みやぎ県南中核病院 高崎 麻理恵先生

司会：東北大学病院生理検査センター 三木 俊 先生

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 54 名 非会員 11 名 賛助会員 0 名 学生 0 名 実務委員（講師含む）13 名 計 78 名

内容

今回の研修会は「肝腫瘍」にしぼった内容で日常ルーチンにて活かせる内容だった。「超音波診断装置の新技术紹介」では日立アロカメディカル株式会社から新技术シェアウェアの有用性の講演があった。西田 睦先生の講演では死角を無くするためのプローブの当て方や工夫を教えていただき、多くの症例を症例を交えた講演は、まさに明日から実践してみよう！と思う内容でとても勉強になりました。症例検討では 5 施設から症例提示があった。ディスカッションから現病歴の背景に脂肪肝があることの確認や検査のすすめ方、腫瘍の血流、肝表面の見かたなどコメントを頂いた。症例検討のコメンテーターの山下 安夫先生と西田 睦先生の的確で有用なコメントは明日から使える内容で参加は大変勉強になったと思う。全体を通して、今回の肝腫瘍研修会は会場満席の 78 名と多くの参加者があり、充実した内容だったと思う。今後も宮城県臨床検査技師会員のための楽しく学べる生理検査研修会を多く開催し、勉強する場を提供したい。